

1

乳幼児の時期は…「食べる力」を育てよう！

授乳期・離乳期

赤ちゃんの心の安定を図ることができるよう、
目を合わせてミルクを飲ませてあげましょう。



幼児期

体を動かして、お腹が空く感覚を育てましょう。
栽培、収穫に関わり、体験を通して
食べたい物を増やしましょう。
家族一緒に楽しく食事をしましょう。
マナーも教えるとよいですね！



2

小学生の時期は…おやつの量をあらかじめ明確に！

小学1年生の1日の摂取カロリーの基準は1,400～1,500kcalです。
おやつの適量はその10～20%なので約150kcalを目安にしてみてください。
(小アイス1個や板チョコ1/2程度)



「少しね」「半分だけね」ではわかりにくいので、
「小袋1つ」「何枚」と量を決めておきます。夕食の約2時間前には食べ終えましょう。

引用：<https://hugum.sho.jp/23963>、<https://cocreco.kodansha.co.jp/cocreco/general/eat/aGqb0?page=2>

3 中学生の時期は…正しいダイエット方法を知らせよう！

摂取エネルギー（食事量）を減らすのではなく、消費エネルギーを増やす
ことが望ましいダイエット方法です。

規則正しい生活と食事、適度な運動を心がけるだけでも十分効果があります。
栄養バランスの取れた食事を1日3食、規則的に取るように心がけ
ましょう。

甘いものや糖質の多いお菓子を
食べ過ぎていないかな？

寝る直前に
食べてない？



1日に必要なエネルギー(Kcal)の目安は
男子12歳～14歳 2,600Kcal、女子12歳～14歳 2,400Kcalです。

子育て中の「困ったな」、「どうすればいいの？」を
地域子育て支援コーディネーターに相談してみませんか

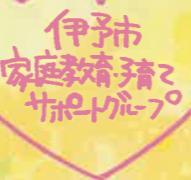
こんなときはまかせてね！

利用者支援事業相談窓口

- どこに相談したらよいか分からない
- 近くに頼れる人がいない
- 子育てに疲れてイライラ、話を聞いてほしい
- 利用できる子育てサービスを知りたい



相談者と一緒に考え、皆様の気持ちや生活に
寄り添っていく役割を担います。
内容に応じて、子育て関連機関に繋げます。
また、紹介先に同行することもできます。



第33号

ほのほの



子育てがんばっています！

4月から小学4年生と年長になる女の子がいます。性格が全く違う2人に苦労していますが、家族や友達に支えられ、なんとか子育てしています。頼れる人がいるってありがたいなと思います。

昨年から、休耕地を利用した子ども菜園を始め、一農家として協力しています。これをきっかけに地域のみんなで子育てできる環境にしていけたらと思います。

祖父母：仲神 利一、くにみ 父母：仲神 正樹、明日香 子ども：仲神 瑞佳、結那

伊予市家庭教育・子育てサポートグループ
TEL 982-5155(平日・日中)/FAX 982-5156
〒799-3113 伊予市米湊820番地(伊予市教育委員会事務局社会教育課)

連絡先

1/17
(水)

親子でまなそびチャレンジ in あすなろ

『学び』
(MANABI) × 『遊び』
(ASOBI) = 『まなそび』
(MANASOBI)

未就学児とその保護者を対象に実施しました。
絵本の読み聞かせを行った後、鉛筆の持ち方を練習したり、空気砲体験で身の回りの不思議を体験したりしました。



鉛筆の正しい持ち方



えんぴつはおや指、
ひとさし指、なか指の
3本の指で軽く持ります。



えんぴつはひとさし指に
沿わせるように持ちます。
残りの指をふんわりとじます。



引用：<https://tombow-ippo.jp/howto/>

一口メモ

鉛筆デビューは、子どもが書くことに興味を持った時が
チャンス!本人のやってみたいという気持ちが大事です!

空気砲づくり

1 作り方

- ①段ボールを箱状に組み立てて、テープで
しっかりと固定する。
- ②カッターで空気穴を切り抜く。

2 遊び方

側面を叩くと空気の塊が出る。



一口メモ

空気が漏れないように穴の部分以外を塞ぎましょう。
線香の煙を入れると、空気の弾が見られます。

2/11
(日)

家庭教育・子育て学習会

「～親子でお菓子作りに挑戦!～」

バレンタイン
直前企画!!

小学1～3年生までの子どもとその保護者を対象に実施しました。
学習では、「早寝・早起き・朝ごはん」を心掛けて生活リズムを整える
ことで、集中力・やる気・学力upに繋がることを学びました。



参加者の声

- ・普段忙しかったので、ゆっくりお菓子作りができてよかったです!
- ・子どもが自分で進んでお手伝いしてくれたのがうれしい…!!
- ・「できた!」の体験をしつつ、楽しく美味しい思いができました



調理実習では「一口バウムチョコレート」「みかんムース」「みかんの生絞り体
験」に挑戦しました。

親子・グループで声を掛け合いながら、協力して取り組むことができました。



実はよく知らない「食」のコラム：砂糖について

「砂糖」は、一口食べるだけで元気になるため、「薬」として使われて
いたほど貴重で希少なものでした。

しかし、取り方によっては、肥満や虫歯になるだけではなく、一度に
たくさん取ると血糖値の大きな変化を招き、イライラしやすくなったり
疲れやすくなったりするので気をつけましょう。

【1日あたりの砂糖の摂取目安】

大人	1日20g
子ども(6～8歳)	1日15g
子ども(3～5歳)	1日10g
子ども(1～2歳)	1日 5g

【WHO(世界保健機関)ガイドラインより】

Q. 下のジュースにはどれくらいの砂糖が入っているでしょうか?
(1本3グラムの)スティックシュガー何本分になるかあててね

①オレンジジュース500mL
(果汁100%以外)



②炭酸飲料500mL



③スポーツドリンク500mL

